

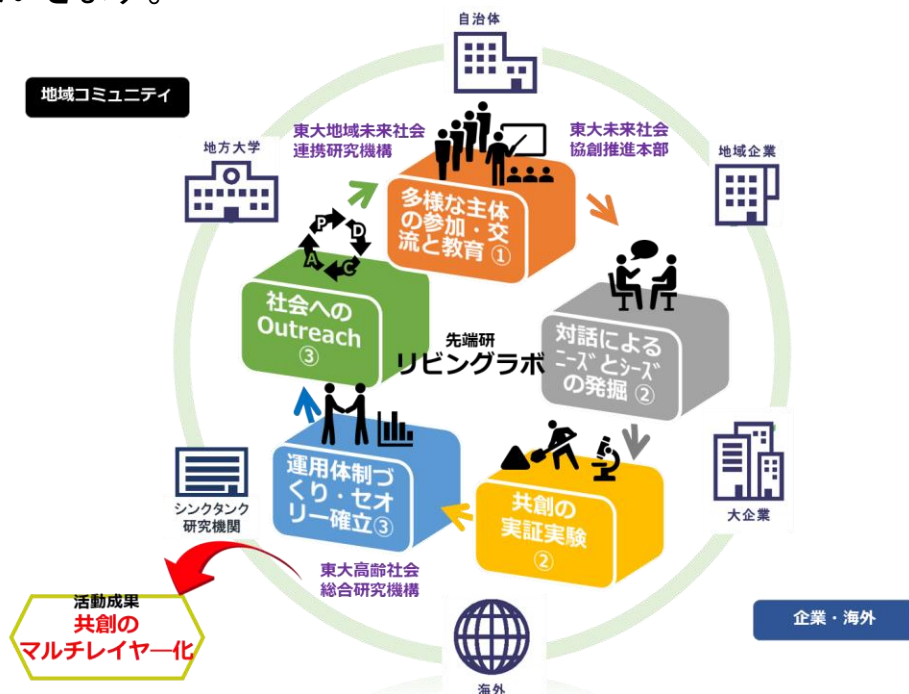
リビングラボを通じた 持続可能な社会のデザイン



地域共創リビングラボ

<https://recolab.rcast.u-tokyo.ac.jp/>

今、地球規模で環境や気候変動が深刻さを増し、農村から都市までの各地域社会は、人々の生活に直結する様々な課題に直面しています。国際社会もこのような状況を重要視し、持続可能な開発目標(SDGs)を掲げて課題解決への取り組みを進めています。このような複雑化、個別化する地域の課題に対処し持続可能な社会とするためには、マルチセクターによる共創的手法が求められていることは確かですが、その実装方法は必ずしも明らかではありません。そこで、先端研では、未来志向的な課題解決手法の追求と持続可能な未来社会の実現を目指して、企業・地域・大学などの多様な主体や組織が参加する「地域共創リビングラボ」を設置し、独自の「共創」のスキームを構築したうえで、その成果を持続可能な社会のデザイン手法として社会に還元していきます。



先端研リビングラボが構築する共創のスキーム